

(翻刻)

〜

蓮如上人吉崎ニ御座ノ時本願他カノ念仏
御ヒロメナサレ近国遠国コゾツテ参詣シ御法ヲ
聴聞スル事アマリ御繁昌ナルヲ平泉寺ノ
僧徒是ヲソネミニクミテ落首

皆人のなむあみた仏を唱ふるハ

地獄へおつるしるし也けり

上人返歌

皆人ノ南無阿弥陀仏ヲトナフルハ

地獄へヲツルシルシナリケリ

右ツ文字ニゴリタル斗リニテ返歌ニソナハルナリ
カラモ入ズ此方ノモノニ成タリ御手柄ナリ

(現代語訳)

〜

蓮如上人が吉崎に下向されて念仏を広められると、
上人の法話を聴こうと、
近くからも遠くからも人が集り、
吉崎は大いに繁盛した。
すると、平泉寺の僧徒がこれをねたみ、
落首を作った。

皆人の南無阿弥陀仏を唱ふるは

地獄へ落ちる験なりけり

上人の返歌

皆人の南無阿弥陀仏を唱ふるは

地獄へ怖づる験なりけり

蓮如上人は、「つ」に濁点を付けただけで、

見事、返歌にしてみました。

蓮如上人の機転で、

すぐさま返歌ができあがった。